

# 貸 借 対 照 表

2021年(令和3年)3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	95,487,263	93,885,546	1,601,717
流動資産合計	95,487,263	93,885,546	1,601,717
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	5,932,668,000	3,881,256,000	2,051,412,000
定期預金	15,787,000	15,787,000	0
基本財産合計	5,948,455,000	3,897,043,000	2,051,412,000
(2) 特定資産			
助成事業管理資産	83,800,161	82,800,000	1,000,161
減価償却引当資産	0	1,000,161	△ 1,000,161
役員退職慰労引当資産	0	0	0
退職給付引当資産	2,445,000	2,100,000	345,000
特定資産合計	86,245,161	85,900,161	345,000
(3) その他固定資産			
什器備品	2	3	△ 1
ソフトウェア	390,600	541,800	△ 151,200
保証金	172,000	172,000	0
その他固定資産合計	562,602	713,803	△ 151,201
固定資産合計	6,035,262,763	3,983,656,964	2,051,605,799
資産合計	6,130,750,026	4,077,542,510	2,053,207,516
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	63,020	197,770	△ 134,750
預り金	1,874	1,874	0
役員賞与引当金	240,000	0	240,000
賞与引当金	300,000	303,000	△ 3,000
流動負債合計	604,894	502,644	102,250
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	0	0	0
退職給付引当金	2,445,000	2,100,000	345,000
固定負債合計	2,445,000	2,100,000	345,000
負債合計	3,049,894	2,602,644	447,250
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,948,455,000	3,897,043,000	2,051,412,000
指定正味財産合計	5,948,455,000	3,897,043,000	2,051,412,000
(うち基本財産への充当額)	( 5,948,455,000 )	( 3,897,043,000 )	( 2,051,412,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	179,245,132	177,896,866	1,348,266
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 83,800,161 )	( 83,800,161 )	( 0 )
正味財産合計	6,127,700,132	4,074,939,866	2,052,760,266
負債及び正味財産合計	6,130,750,026	4,077,542,510	2,053,207,516

# 正味財産増減計算書

2020年（令和2年）4月1日 から 2021年（令和3年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	92,599,338	118,008,129	△ 25,408,791
基本財産受取配当金	84,696,000	110,104,800	△ 25,408,800
基本財産受取利息	7,903,338	7,903,329	9
② 特定資産運用益	21,643	21,605	38
特定資産受取利息	21,643	21,605	38
③ 雑収益	778	741	37
受取利息	778	741	37
経常収益計	92,621,759	118,030,475	△ 25,408,716
(2) 経常費用			
① 事業費	84,953,736	104,136,791	△ 19,183,055
役員報酬	2,160,000		2,160,000
給料手当	2,792,520	3,093,312	△ 300,792
退職給付費用	207,000	198,000	9,000
福利厚生費	484,312	499,132	△ 14,820
会議費	4,530	22,150	△ 17,620
旅費交通費	48,910	20,338	28,572
通信運搬費	143,888	113,513	30,375
減価償却費	90,720	104,172	△ 13,452
消耗品費	338,019	262,125	75,894
水道光熱費	57,010	55,535	1,475
賃借料	902,376	902,376	0
諸謝金	2,127,803	2,413,088	△ 285,285
支払助成金	75,219,802	96,119,822	△ 20,900,020
企画広報費	327,588	269,502	58,086
支払手数料	49,258	55,194	△ 5,936
雑費	0	8,532	△ 8,532

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費	6,319,756	5,718,708	601,048
役員報酬	2,038,299	1,006,526	1,031,773
給料手当	1,861,680	2,062,208	△ 200,528
退職給付費用	138,000	132,000	6,000
福利厚生費	322,870	332,749	△ 9,879
会議費	21,020	144,716	△ 123,696
旅費交通費	49,470	130,410	△ 80,940
通信運搬費	65,490	76,966	△ 11,476
減価償却費	60,480	69,448	△ 8,968
消耗品費	225,331	174,741	50,590
図書資料費	12,359	13,703	△ 1,344
水道光熱費	37,986	37,005	981
賃借料	601,584	601,584	0
保険料	11,610	10,700	910
租税公課	2,380	9,600	△ 7,220
支払負担金	188,900	239,620	△ 50,720
支払手数料	676,092	665,636	10,456
雑費	6,205	11,096	△ 4,891
經常費用計	91,273,492	109,855,499	△ 18,582,007
評価損益等調整前当期經常増減額	1,348,267	8,174,976	△ 6,826,709
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	1,348,267	8,174,976	△ 6,826,709
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産除却損	1	2	△ 1
什器備品除却損	1	2	△ 1
經常外費用計	1	2	△ 1
当期經常外増減額	△ 1	△ 2	1
当期一般正味財産増減額	1,348,266	8,174,974	△ 6,826,708
一般正味財産期首残高	177,896,866	169,721,892	8,174,974
一般正味財産期末残高	179,245,132	177,896,866	1,348,266
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	2,051,412,000	278,006,800	1,773,405,200
基本財産評価損益等	2,051,412,000	278,006,800	1,773,405,200
当期指定正味財産増減額	2,051,412,000	278,006,800	1,773,405,200
指定正味財産期首残高	3,897,043,000	3,619,036,200	278,006,800
指定正味財産期末残高	5,948,455,000	3,897,043,000	2,051,412,000
Ⅲ 正味財産期末残高	6,127,700,132	4,074,939,866	2,052,760,266

# 正味財産増減計算書内訳表

2020年（令和2年）4月1日 から 2021年（令和3年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	64,819,537	27,779,801	92,599,338
基本財産受取配当金	59,287,200	25,408,800	84,696,000
基本財産受取利息	5,532,337	2,371,001	7,903,338
② 特定資産運用益	15,151	6,492	21,643
特定資産受取利息	15,151	6,492	21,643
③ 雑収益	546	232	778
受取利息	546	232	778
経常収益計	64,835,234	27,786,525	92,621,759
(2) 経常費用			
① 事業費	84,953,736		84,953,736
役員報酬	2,160,000		2,160,000
給料手当	2,792,520		2,792,520
退職給付費用	207,000		207,000
福利厚生費	484,312		484,312
会議費	4,530		4,530
旅費交通費	48,910		48,910
通信運搬費	143,888		143,888
減価償却費	90,720		90,720
消耗品費	338,019		338,019
水道光熱費	57,010		57,010
賃借料	902,376		902,376
諸謝金	2,127,803		2,127,803
支払助成金	75,219,802		75,219,802
企画広報費	327,588		327,588
支払手数料	49,258		49,258

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
② 管理費		6,319,756	6,319,756
役員報酬		2,038,299	2,038,299
給料手当		1,861,680	1,861,680
退職給付費用		138,000	138,000
福利厚生費		322,870	322,870
会議費		21,020	21,020
旅費交通費		49,470	49,470
通信運搬費		65,490	65,490
減価償却費		60,480	60,480
消耗品費		225,331	225,331
図書資料費		12,359	12,359
水道光熱費		37,986	37,986
賃借料		601,584	601,584
保険料		11,610	11,610
租税公課		2,380	2,380
支払負担金		188,900	188,900
支払手数料		676,092	676,092
雑費		6,205	6,205
経常費用計	84,953,736	6,319,756	91,273,492
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,118,502	21,466,769	1,348,267
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,118,502	21,466,769	1,348,267
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
什器備品除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 20,118,503	21,466,769	1,348,266
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,118,503	21,466,769	1,348,266
一般正味財産期首残高			177,896,866
一般正味財産期末残高			179,245,132
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	1,435,988,400	615,423,600	2,051,412,000
基本財産評価損益等	1,435,988,400	615,423,600	2,051,412,000
当期指定正味財産増減額	1,435,988,400	615,423,600	2,051,412,000
指定正味財産期首残高			3,897,043,000
指定正味財産期末残高			5,948,455,000
III 正味財産期末残高			6,127,700,132

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券の株式及び債券は、期末日の市場価格等に基づく時価法による。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品…定率法によっている。

ソフトウェア…定額法によっている。

### (3) 引当金の計上基準

役員賞与引当金 規程に基づき役員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

賞与引当金 規程に基づき職員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 規程に基づき職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

### (4) 消費税等の会計処理について

税込方式による。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,881,256,000	2,051,412,000	0	5,932,668,000
定期預金	15,787,000	0	0	15,787,000
小 計	3,897,043,000	2,051,412,000	0	5,948,455,000
特定資産				
助成事業管理資産	82,800,000	1,000,161	0	83,800,161
減価償却引当資産	1,000,161	0	1,000,161	0
退職給付引当資産	2,100,000	345,000	0	2,445,000
小 計	85,900,161	1,345,161	1,000,161	86,245,161
合 計	3,982,943,161	2,052,757,161	1,000,161	6,034,700,161

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	5,932,668,000	( 5,932,668,000 )	( 0 )	-
定期預金	15,787,000	( 15,787,000 )	( 0 )	-
小 計	5,948,455,000	( 5,948,455,000 )	( 0 )	-
特定資産				
助成事業管理資産	83,800,161	( 0 )	( 83,800,161 )	-
退職給付引当資産	2,445,000	-	-	( 2,445,000 )
小 計	86,245,161	( 0 )	( 83,800,161 )	( 2,445,000 )
合 計	6,034,700,161	( 5,948,455,000 )	( 83,800,161 )	( 2,445,000 )

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	620,400	620,398	2
ソフトウェア	756,000	365,400	390,600
合 計	1,376,400	985,798	390,602

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3.において記載している

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員賞与引当金	0	240,000	0	0	240,000
賞与引当金	303,000	300,000	303,000	0	300,000
退職給付引当金	2,100,000	345,000	0	0	2,445,000

# 財 産 目 録

2021年(令和3年)3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	141,965	
	預金	普通預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	89,969,068	
		普通預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	5,376,230	
流動資産合計				95,487,263	
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	その他有価証券 (株)東京精密株式 1,058,700株  141回利付国庫債券(20年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格3,735,093,600) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格1,600,754,400)	5,335,848,000
			145回利付国庫債券(20年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格164,710,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格70,590,000)	235,300,000
		8回利付国庫債券(40年)	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格82,670,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格35,430,000)	118,100,000	
		定期預金	定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店  定期預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格170,394,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格73,026,000)	8,758,000
		定期預金	定期預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格4,920,300) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格2,108,700)	7,029,000
	特定資産	助成事業 管理資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格13,160,113) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格5,640,048)	18,800,161
			定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 70%が公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用(期末帳簿価格45,500,000) 30%が管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用(期末帳簿価格19,500,000)	65,000,000



貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的事業及び管理目的の事業に従事する職員に対する退職金の支払いに備えた預金として管理している	2,445,000
その他固定資産	什器備品	クーラー2台 机、ロッカー	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格1) 40%が管理運営用財産であり、管理運営のため使用(期末帳簿価格1)	2
	ソフトウェア	会計ソフト	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格234,360) 40%が管理運営用財産であり、管理運営のため使用(期末帳簿価格156,240)	390,600
	保証金	武蔵境永谷タウンプラザ203号室	共用財産であるため、使用割合により以下のとおり按分 60%が公益目的保有財産であり、公益目的事業遂行のため使用(期末帳簿価格103,200) 40%が管理運営用財産であり、管理運営のため使用(期末帳簿価格68,800)	172,000
固定資産合計				6,035,262,763
資産合計				6,130,750,026
(流動負債)	未払金	公益社団法人精密工学会	公益目的事業の表彰事業助成金	63,020
	預り金	職員からの預かり額	社会保険料の預かり分	1,874
	役員賞与引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する常勤役員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	240,000
	賞与引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	300,000
流動負債合計				604,894
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職金の支払いに備えたもの	2,445,000
固定負債合計				2,445,000
負債合計				3,049,894
正味財産				6,127,700,132